TOSHIBA

Leading Innovation

REGZA

レグザポータブルプレーヤー

東芝ポータブルDVDプレーヤー

SD-P97DT

クイックマニュアル

- このたびは東芝ポータブルDVDプレーヤーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- お求めのポータブルDVDプレーヤーを正しく使っていただくために、お使いになる前に本書をよくお読みください。
- 最初に安全上のご注意をお読みください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認のうえ、たいせつに保管してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

安全上のご注意

製品本体および本書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠危険	“取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
⚠警告	“取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取扱いを誤った場合、人が軽傷(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること”を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の例

図記号	図　記　号　の　意　味
	“⃠”は、**禁止**(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	“●”は、**指示**する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	“△”は、**注意**を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

異常や故障のとき

⚠警告

■ 煙が出ていたり、変なにおいがするときは、すぐにACアダプターをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。安全を確認してからお買い上げの販売店にご連絡ください。

■ 内部に水や異物がはいったら、すぐにACアダプターをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

■ 落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐにACアダプターをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

■ ACアダプターが発熱したり、コードが傷んだりしたときは、すぐに電源を切り、ACアダプターが冷えたのを確認してコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。

使用するとき

⚠警告

■ 修理・改造・分解はしない

火災・感電の原因となります。
点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

■ 内部に異物を入れない

ステープル、クリップなどの金属類や紙などの燃えやすいものが内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■ 雷が鳴りだしたら、本機やACアダプターに触れない

感電の原因となります。

■ 水にぬらしたりしない

火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

■ 航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従う

航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

■ ピックアップレンズに目を近づけたり、レーザー光を見ない

本機は通常、レーザー光を見られないようになっています。万が一故障や異常によって、レーザー光が発光された場合に見つめたりすると、視力障害の原因となります。

■ 歩行中や、乗り物を運転しながら使用しない

交通事故の原因となります。

■車の中などで使用するとき、窓から付属のアンテナを出さない

他の人にけがを負わせる原因となります。

■可燃性ガスのエアゾールやスプレーを使用しない

清掃や可動部の潤滑用など、可燃性ガスを本機に使用すると、噴射される可燃性ガスが本機の内部に留まり、モーターやスイッチの接点や静電気の火花が引火して、爆発や火災が発生するおそれがあります。

⚠注意

■ディスクカバーを閉めるとき、手を入れない

手をはさみ、けがの原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

ディスクは本機内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となります。

■ヘッドホーンをご使用になるときは、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■回転中のディスクには触れない

ディスクカバーを開いたとき、ディスクの回転が完全に停止していないことがあります。回転しているディスクに触れると、けがや故障の原因となります。

■電源を入れる前には音量を最小にする

電源を入れる前には、接続しているアンプなどの音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

■液晶表示画面が破損し、液体がもれてしまった場合は、液体を吸い込んだり、飲んだりしない

中毒を起こすおそれがあります。万一口や目にはいってしまった場合は、水で洗い流し、医師の診察を受けてください。手や服についてしまった場合は、アルコールなどでふき取り、水洗いしてください。

■本機で使用するSDカードやSDカードアダプター、miniB-CASカードは、幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと窒息やけがのおそれがあります。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

設置するとき

⚠警告

■屋外や風呂、シャワー室など、水のかかるおそれのある場所には置かない

火災・感電の原因となります。

■上にものを置かない

- ●金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。
- ●重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。

■ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かない

本機が落ちて、けがの原因となります。

■ひざの上などで使用しない

本機は多少温度が上がります。ひざの上などでのご使用は低温やけどの原因となります。低温やけどは、体温より高い温度のものを長時間あてていると紅斑、水疱等の症状をおこすやけどのことです。なお、自覚症状をともなわないで低温やけどになる場合もありますので、特に肌の弱い方はご注意ください。

⚠注意

■温度の高い場所に置かない

直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。

■湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かない

加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

■風通しの悪い場所に置かない

内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります

- ●じゅうたんや布団の上に置かないでください。
- ●テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
- ●押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
- ●壁に押しつけないでください。

■移動させる場合は、ACアダプター・カーアダプター・外部との接続コードをはずす

ACアダプターやカーアダプターを抜かずに運ぶと、コードが傷つき火災・感電の原因となることや、接続コードなどをはずさずに運ぶと、本機が落下し、けがの原因となることがあります。

ACアダプターについて

⚠警告

■ ACアダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続する

交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

■ ACアダプターを分解・改造・修理しない

火災・感電の原因となります。

■ ACアダプターのコードは

- **傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない**
- **引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない**
- **無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない**

火災・感電の原因となります。

■ 時々 ACアダプターを抜いて点検し、プラグやプラグの取り付け面にゴミやほこりが付着している場合はきれいに掃除する

プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。
（ACアダプターは待機状態のときに抜いてください。）

■ 通電中のACアダプターにふとんをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かない

火災、故障の原因となることがあります。

■ コンセントからACアダプターが抜きやすいように設置する

万一の異常や故障のとき、または長期間使用しないときなどに役立ちます。

⚠注意

■ ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

■ ACアダプターをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かない

コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷つき、火災・感電の原因となります。ACアダプターを持って抜いてください。

■ ACアダプターは、付属のものを使用する

指定以外のACアダプターを使用すると、火災・故障の原因となります。付属のACアダプターは国内専用です。

■ 旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

■ 付属のACアダプターを本機以外の他の用途に使用しない

本機以外の他の用途に使用すると、火災・故障の原因となります。

■ ACアダプターはコンセントの奥まで確実に差し込む

確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となります。

コイン型電池について

⚠警告

■ コイン型電池は、幼児の手の届く場所に置かない

コイン型電池をお子様が飲み込んだりすると、中毒の原因となります。もし、飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

⚠注意

■ リモコンに使用しているコイン型電池は

- **指定以外の電池は使用しない**
- **極性表示［（＋）と（－）］を間違えて挿入しない**
- **充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中へ入れない**
- **表示されている［使用推奨期限］を過ぎたり、使い切った電池はリモコンに入れておかない**

これらを守らないと、液もれ・破裂などによって、やけど・けがの原因となることがあります。もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目にはいったときはすぐにきれいな水で洗い医師の治療をうけてください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

■ コイン型電池を廃棄する場合は、（＋）と（－）にそれぞれビニールテープなどをはる

そのまま廃棄すると、金属類でのショートによって、液もれ・発熱・破裂し、やけど・けがの原因となることがあります。廃棄する場合は、地域や地方自治体などの規則に従って、定められた場所に出してください。

■開封したコイン型電池を保管・携帯するときは、ポリ袋などに入れる

そのまま保管・携帯すると、金属類でショートして、液もれ・発熱・破裂し、やけど・けがの原因となることがあります。

カーアダプターについて

⚠危険

■走行中は、使用しない

交通事故の原因となります。

■エアバッグの動作を妨げる場所に置かない

エアバッグシステムが正常に作動せず、事故の原因となります。

■運転者の視界を妨げる場所に置かない

交通事故、けがの原因となります。

■運転操作の妨げになる場所や、運転装置に触れる場所に置かない

交通事故の原因となります。

⚠警告

■24V車や12Vプラスアース車では絶対に使用しない

カーアダプターはDC12Vマイナスアース車専用です。これを守らないと、火災の原因となります。カーアダプターを使用するときは、必ず車の取扱説明書をよくお読みください。

■分解・改造はしない

火災、感電の原因となります。
シガーライターソケットやその周辺も改造して使用しないでください。

■コード類がシートのレールやドア、窓などの可動部分にはさまれないようにする

コードが傷つくと、火災、感電の原因となります。

⚠注意

■カーアダプターは指定のポータブルDVDプレーヤー以外に使用しない

発煙、火災、感電の原因となります。

■本機の使用時以外はカーアダプターを接続しない

本体の電源を切った状態でも、カーアダプターを接続したままでは、本機内蔵のバッテリーに車のバッテリーから電流が流れ、発煙、火災、感電の原因となります。車のバッテリー等にもトラブルが発生します。
カーアダプターの使用後は、すみやかに抜いてください。抜かないと、発煙・火災・感電の原因となります。

■ぬれた手でカーアダプターをシガーライターソケットに抜き差ししない
また、液体をこぼしたりしない

感電の原因となります。

■通電中のカーアダプターに長時間触れない

カーアダプターの温度が上がるため、長時間皮膚に触れていると、低温やけどなどの原因となります。使用後のシガーライターソケットは熱くなっていますので、注意してください。

■カーアダプターを使用するときは、カーアダプターのシガーライター用プラグはシガーライターソケットに、カーアダプターのプラグは本体の電源入力端子にしっかりと差し込む

これを守らないと発煙、火災の原因となります。

小型の製品・部品について

⚠注意

■本機に付属されたリモコンの電池ケースなどの小型の部品は、幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと窒息やけがの恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

使用上のお願い

取扱いに関すること

- 液晶画面を傷つけたり衝撃を与えないでください。液晶が破損し、故障の原因になります。
- ディスクカバーの中にあるピックアップレンズには、触れたり、清掃をしたりしないでください。市販されているクリーニングキットも使用しないでください。機能に支障をきたす場合があります。
- 移動させるとき
  引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、振動が伝わらないように、傷がつかないように毛布などでくるんでください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- ふだん使用しないとき
  必ず、ディスクを取り出し、電源を切っておいてください。
- 長期間使用しないとき
  機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、使用してください。

置き場所に関すること

- 本機は水平な場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いている所、走行中の車内など不安定な場所で使わないでください。ディスクがはずれるなどして、故障の原因となります。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近く、締め切った車内など、温度が高くなる場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機で再生中の映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオから離してください。

自動車内での使用について

- 運転中は、操作したり、見たりしないでください。事故の原因になります。
- 移動中の車内などで本機を使用しないでください。振動などで、本来の再生ができなくなったり、ディスクが傷つくおそれがあります。
- 車内に放置しないでください。暑さや寒さで故障の原因となります。

お手入れに関すること

- 本体や操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
  ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりする原因となります。
- 液晶画面についたよごれなどは、乾いた柔らかい布でふきとってください。

結露(露付き)について

結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください。

たとえば、よく冷えたビールをコップにつぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを“結露(露付き)”といいます。この現象と同じように、本機の内部のピックアップレンズや部品、部品内部などに水滴がつくことがあります。

■“結露”はこんなときおきます。

- 本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
- 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところに置いたとき
- 夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動したとき
- 湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋に置いたとき

■ 結露がおきそうなときは、本機をすぐに使用しない

結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、本機のACアダプターをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと、本機があたたまり水滴がとれますので、しばらく放置してからご使用ください。

レーザー製品の取扱いについて

- 本機は、レーザーシステムを使用しています。本製品を正しくお使いいただくため、本書および取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただいたあとも必ず保管してください。修理などが必要な場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
- 本書および取扱説明書に記載された以外の調整・改造を行うと、レーザー被爆の原因になりますので絶対におやめください。
- 本機は、映像信号の読み取りのためにレーザーを使っています。弱いレーザー光のため、人体に大きな影響はありませんが、安全のため、絶対に製品を分解しないでください。

タッチパネルについて

本体の操作部には、タッチ式のパネルが採用されています。ボタンのマーク付近を指で軽く触れて操作してください。

指を強く押し付けたり、複数の指で押したりすると、正常に認識されません。一度指を離し、再度軽く触れてください。

ご注意

- タッチパネル面に重いものを乗せないでください。タッチパネルの故障の原因となります。

お知らせ

- 次の場合、タッチパネルに触れても動作しないことがありますのでご注意ください。
  — 手袋をしたままでの操作
  — 爪先での操作
  — 異物を操作面に載せたままでの操作
  — 保護シートやシールなどを貼っての操作
- タッチパネルを先が尖ったもの(爪/ボールペン/ピンなど)でこすったり押したりしないでください。
- 画面のよごれは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。手で強く押したり、硬い布などでこすると表面に傷がつくことがあります。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本書および取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 衝撃・振動・誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、損失については、当社は一切の責任を負いません。

操作説明と実際の動作

本書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しています。

DVDビデオディスク、ビデオCDは、ディスク制作者側の意図で再生状態が決められていることがあります。本機はディスク制作者が意図した内容に従って再生を行うため、操作したとおりには動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。

ボタン操作中に画面に [⃠] が表示されることがあります。[⃠] が表示されたときは、本機またはディスクがその操作を禁止しています。

リージョン番号について

本機のリージョン番号は2に設定されています。DVDビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョン番号マークの中に 2 のように2が含まれているか、または ALL が表示されていないと、本機では再生できません。(リージョン番号が不適応の場合には画面に表示がでます。)

本機で受信できるテレビ放送

本機では、地上デジタル放送とワンセグ放送を受信することができます。(地上アナログ放送、BS・110度CSデジタル放送を受信することはできません。)

屋内でお使いになるときは、各部屋にあるアンテナ線を本機に接続して高画質の地上デジタル放送を、外出先ではワンセグ放送をと、お好きな場所で放送を受信してテレビ番組が楽しめます。

■地上デジタル放送の特徴

地上波のUHF放送(13ch ～ 62ch)の周波数帯域を使った放送です。

最新のデジタル技術を活用することで、高画質(ハイビジョン放送)・多チャンネルのテレビ放送が可能です。

また、音声信号を効率よく圧縮して放送することができ、原音に近い高音質な音声が楽しめます。

各種サービスへの本機の対応は、以下の通りです。

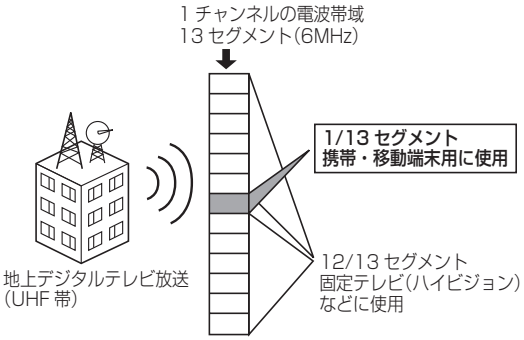
表示画質	標準画質(SD)
ケーブルテレビ方式	パススルー
字幕放送	○
データ放送	×
双方向(データ放送)	×
EPG(電子番組表)	○

お知らせ

- 地上デジタル放送を受信するには、本機の他に地上デジタル放送の受信に対応したUHFアンテナが必要です。
- CATV(ケーブルテレビ)の受信には、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。接続やご利用方法については、機器や会社ごとに異なります。ご加入しているCATV会社にお問い合わせください。
- 本機は地上デジタル放送の双方向通信サービスには対応していません。また、本機でペイ・パー・ビュー(PPV)番組を購入することはできません。
- 本機は地上デジタル放送のデータ放送サービスには対応していません。
- 放送によっては、画面の上下左右に黒い帯が表示されます。

■ワンセグ放送の特徴

ワンセグは、携帯機器向け地上デジタルテレビ放送です。1チャンネル(6MHz)の帯域を13セグメントに分割し、そのうちの1セグメントを携帯機器向けに利用していることからワンセグと呼ばれています。



画質	携帯機器用の放送のため、多少画質が粗くなったりします。
受信地域	地域や放送局によって異なります。

- ワンセグは、テレビ放送事業者(放送局)などにより提供されるサービスです。
- ワンセグは、放送局によって放送されない場合があります。
- 放送波で放送されるワンセグの映像・音声・データ放送の受信はお申し込みが不要な無料のサービスです。
- 「ワンセグ」サービスの詳細および受信可能なエリアについては、下記ホームページなどでご確認ください。
  社団法人 デジタル放送推進協会 http://www.dpa.or.jp

お知らせ

- ワンセグ放送には、ほとんどの番組にコピー制限があり、番組制作者などの著作権を守るための制御信号を入れて放送しています。本機はコピー制御信号に対応しています。
- 放送によっては、画面の上下左右に黒い帯が表示されます。

廃棄について

廃棄時の重要なお願い(バッテリーパックのリサイクル)

本機にはバッテリーパックが内蔵されています。本機を廃棄する際は、以下の手順でバッテリーパックをはずしてください。(バッテリーは完全に使い切ってからはずしてください。)

不要になったバッテリーパックは、貴重な資源を守るために廃棄しないで電池リサイクル協力店へお持ちください。その場合、ショート防止のために必ず金属端子部にテープ等を貼って絶縁してください。

以下より、リサイクル協力店の検索を行なうと、全国各地のリサイクル協力店が簡単に見つかります。

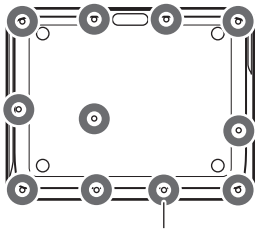
Li-ion

一般社団法人JBRC　ホームページ
http://www.jbrc.com

1 電源を切って、本体からケーブル類をすべてはずす

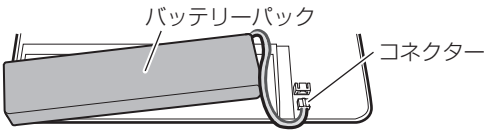
2 プレーヤーの本体裏側のねじ(11箇所)をはずし、操作パネルを開ける

ねじ穴のカバーやシールは取り除いてください。



ねじ穴のカバーを取り除いたり、このシールを破ると、製品に手を加えたことになり製品の保証ができなくなります。

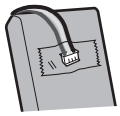
3 コネクターを抜いて、バッテリーパックを取り出す



バッテリーパックのコネクター部分を絶縁テープでおおい、電池リサイクル協力店へお持ちください。

・一度取り出した内蔵バッテリーは、再度基板に接続しないでください。

● バッテリーパックをはずしたあとの本製品の廃棄は、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。



危険、警告

- バッテリーパックを火中に投じないこと。破裂のおそれがあります。バッテリーパックを加熱しないこと。アルカリ溶液等中の電解質が漏れ出すおそれがあります。
- バッテリーパックを分解しないこと。アルカリ溶液等中の電解質が漏れ出すおそれがあります。
- バッテリーパックを他の金属類に接触させないこと。ショートして火災の原因になります。
- バッテリーパックにクギを刺さないこと。
- バッテリーパックをカナヅチでたたかないこと。
- バッテリーパックを踏んだりつぶしたりしないこと。
- バッテリーパックを火や熱に近づけないこと。

注意

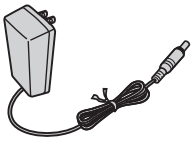
- バッテリーパックを幼児の手の届く場所に置かないこと。
- 中の液が漏れ出たときは、触れた可能性のある個所を水で十分に洗い流してください。液のついた衣類は洗剤ですぐに洗濯してください。症状があらわれたときは医者の診察を受けてください。

商標とライセンスについて

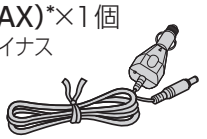
- DVDロゴはDVDフォーマット ロゴ ライセンシング株式会社の商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- MPEG Layer-3オーディオ・コーディング技術は、フランフォーハー IISおよびトムソンのライセンスによるものです。
- Windows Media™、及びWindows®ロゴは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- SDロゴ、SDHC ロゴはSD-3C, LLCの商標です。

付属品

ACアダプター
(HDAD-120015-3HまたはWA-18Q12FU)*
×1個



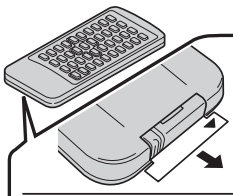
カーアダプター
(MEDC01AXまたはMEDC03AX)*×1個
※DC12Vマイナスアース車専用



地上デジタル専用miniB-CASカード×1枚

ミニピンAVケーブル
×1本

ワイヤレスリモコン(SE-R0424)×1個



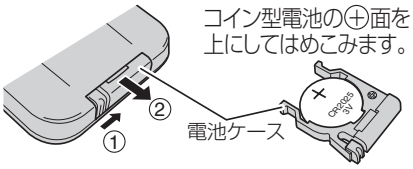
購入時

ご使用前には、このシートを引き抜いて取り外してください。

交換時

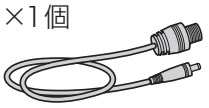
コイン型電池
(CR2025)×1個

コイン型電池の⊕面を上にしてはめこみます。



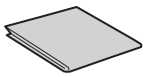
つまみを①の方向に寄せながら、電池ケースを矢印②の方向に引き出します。

アンテナ変換ケーブル
×1個



ワンセグ用外部アンテナ
×1本

クイックマニュアル
(本書)×1冊



* ACアダプター、カーアダプターは、付属のもの以外は使用しないでください。また、これらの付属品を本機以外に使用しないでください。使用すると大変危険です。

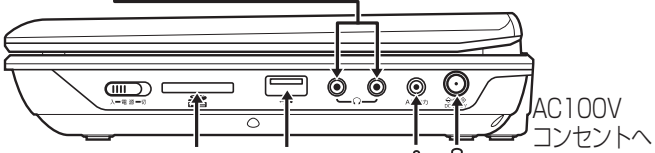
各部のなまえとはたらき

* はじめてお使いになるときは、電源を入れる前に必ずこのツマミをスライドさせてディスクカバーを開け、中にある保護シートを取り出してください。

⚠注意

ヘッドホーンをご使用になるときは、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

ヘッドホーンが二つまで接続できます。
- ヘッドホーンの接続時は本体のスピーカーからは音は出ません。



AC100V コンセントへ

メモリカードを挿入します。

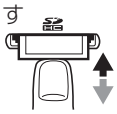
USB機器を挿入します。

1 2

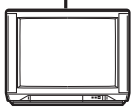
ACアダプター（付属品）

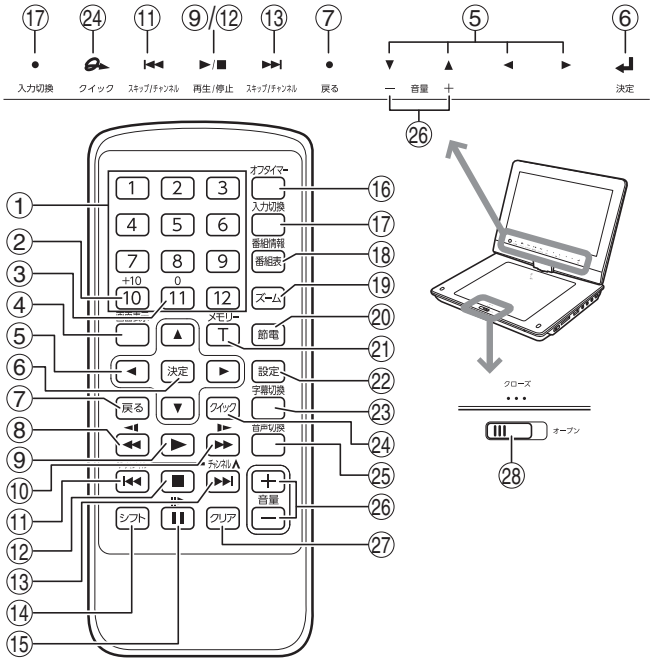
入れかた
「カチッ」と音がするまで差し込みます

取り出しかた
カードの中央を押し、ゆっくりとまっすぐ引き出します



ミニピンAVケーブル（付属品）
再生映像をテレビで見るとき接続します。
- [テレビ]モードの時は、映像や音声は出力されません。
- AV 出力端子の接続時は、入力切換ができません。先に「入力切換」を押して[DVD/CD]を選んでから接続してください。





①	数字の入力
②	10 の位の数字の入力
③	数字 0 の入力
④	操作状況や情報の表示
⑤	項目や入力位置の選択
⑥	選んだ内容の決定
⑦	前画面の再表示
⑧	再生の早戻し
⑧	スローモーション再生
⑨	再生の開始
⑩	再生の早送り
⑩	スローモーション再生
⑪	タイトル、チャプター、トラックの頭出し（本体キー長押しで早戻し）
⑪	テレビのチャンネル切換え
⑫	再生の停止
⑬	タイトル、チャプター、トラックの頭出し（本体キー長押しで早送り）
⑬	テレビのチャンネル切換え
⑭	ボタンの機能切換え
⑮	再生の一時停止
⑯	電源切りまでの時間設定
⑰	モード（[テレビ][DVD/CD][USB][SD CARD]）の切換え
⑱	番組表の表示
⑱	視聴中の番組の情報を表示
⑲	再生映像の拡大／縮小
⑳	節電モードの設定
㉑	見たいシーンの指定画面の表示
㉑	目印をつけて、見たいシーンの再生
㉒	設定項目の一覧表示
㉓	字幕の表示と選択
㉔	モードや操作状況によって使える機能を表示
㉕	音声の選択
㉖	音量の調節
㉗	入力値の取消し
㉘	ディスクカバーの開扉

[ ]：「シフト」を押しながらそのボタンを押すと働きます。

電源

以下の方法から選べます。

ACアダプター

付属のACアダプターを本機に接続し、コンセントに差し込みます。

内蔵バッテリーパック

「バッテリーパックの充電」に記載の方法で、充電してお使いください。

自動車のシガーライターソケットを使う

「カーアダプターの使いかた」に記載の方法で、付属のカーアダプターを、自動車のシガーライターソケットに接続してお使いください。

バッテリーパックの充電

はじめてお使いになるときは、必ず満充電してください。

1 本機の電源を切れた状態にする

2 コード・ケーブル類が接続してあれば、すべてはずす

3 本機にACアダプターを接続し、電源プラグをコンセントに接続する

充電が始まり、電源表示がオレンジ色に点灯します。

満充電には約5時間かかります。電源表示がオレンジ色に点灯している間（充電中）は、ACアダプターを抜かないでください。

お知らせ
- 電池残量が少なくなると、バッテリー表示［ ］が画面に表示されて点滅します。
- 充電は周囲の温度が5℃～ 35℃で行ってください。
- バッテリーパックが満充電に近い状態では充電は始まらず、充電表示は点灯しません。
- バッテリーパック使用時の連続再生時間の目安は、[DVD/CD]モードで最大約6時間、[テレビ]モードで最大約5時間です。目安であり、数値を保証するものではありません（条件：25℃、節電　切、ヘッドホーン使用、使用開始の時点）。低温の環境で使用すると、連続再生時間が短くなります。

カーアダプターの使いかた

付属のカーアダプターを使用します。DC12Vマイナスアース車専用です。

1 本機の電源を切る

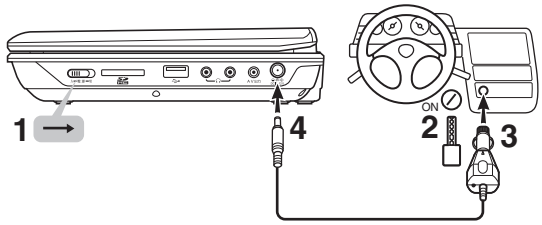
2 車のエンジンをかけて、シガーライターソケットに通電させる

車種によってはエンジンをかけなくても通電する場合があります。この場合は、エンジンが切れていてもカーアダプターを差し込むだけで通電ランプがつきます。

3 シガーライターソケットに、カーアダプターのシガーライター用プラグを差し込む

4 本機の電源入力端子に、カーアダプターのプラグを差し込む

5 本機の電源を入れる



はずしかた

1 本機の電源を切る

2 上の図の4、3の順にカーアダプターをはずし、そのあと車のエンジンを切る

本機を使用しないときは必ずシガーライターソケットから抜いてください。抜かないと車のバッテリーから本機内蔵のバッテリーに電流が流れ、発煙・火災・感電の原因となります。
エンジンをかけなくても通電する場合は特に十分にご注意ください。

仕様

動作温度：5 ～ 35℃　　保管温度：-10 ～ 50℃
動作湿度：30 ～ 80%　　保管湿度：20 ～ 80%

お知らせ

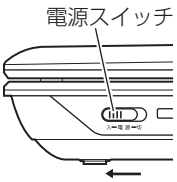
- お使いになるときは、安全のため、上記の手順を必ず守ってください。
- 車のシガーライターソケットが灰などでよごれているときは、必ず清掃してから使用してください。よごれたままで使用していると、プラグ部分に熱を持ち発熱や故障の原因になります。
- 人のいない車内など、高温になる場所にカーアダプターを放置しないでください。

電源を入れる

電源スイッチを「入」にする

電源表示が点灯します。

電源を切るときは「切」にします。



節電モードの設定

節電モードにすることで消費電力が抑えられ節電になります。

1 「節電」をくり返し押す

ボタンを押すたびに節電モードが切り換わります。

入：節電モードになります。（画面が暗くなる）

切：通常の動作になります。（画面が明るくなる）

お知らせ

- ACアダプタでの動作とバッテリーパックでの動作では、「節電」を押したときの画面の明るさは異なります。

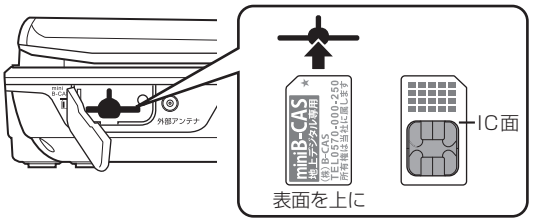
テレビを見る

準備

miniB-CASカードを入れる

1 miniB-CASカードスロットのカバーを開く

2 本機の電源が切れていることを確認し、miniB-CASカードの表面を上にして、「カチッ」と音がするまで奥へ差し込む



取り出すときは、中央部をいったん押し込み、出た端をつまんでゆっくり抜きます。

3 miniB-CASカードスロットのカバーを閉める

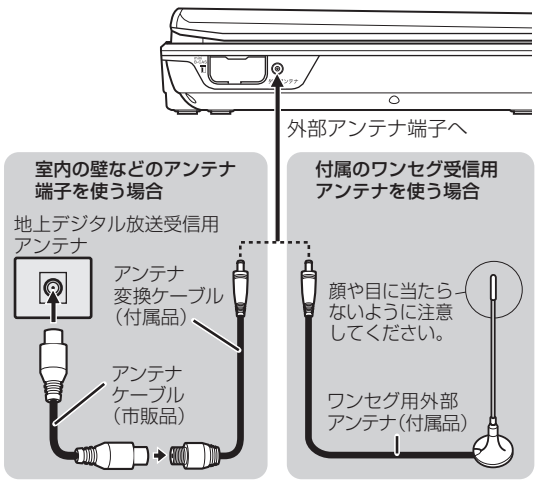
お知らせ

- miniB-CASカードはデジタル放送の受信に必要です。常に本体に挿入しておいてください。
- miniB-CASカードの登録や取扱いの詳細については、カードが貼ってある説明書をご覧ください。
- カードの破損、紛失、盗難などの場合、および本機の廃棄などでカードが不要となった場合は、（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにご連絡ください。（お問い合わせ先：カスタマーセンター TEL 0570-000-250）

1 本体の外部アンテナ端子に、アンテナを接続する

下図のように、どちらかのアンテナを接続します。

安定した受信のために、室内の壁などのアンテナ端子への接続をおすすめします。



2 電源を入れる

3 チャンネルを設定する

本機は、チャンネル設定をしていない状態で出荷されています。以下の①～⑤の手順で設定してお使いください。

① 「**設定**」を押す
② 方向ボタン（▲/▼）を押して［チャンネル設定］を選び、方向ボタン（▶）を押す
③ チャンネルリスト１を選び、「**決定**」を押す
④ 方向ボタン（▲/▼）を押してお住まいの地域を選び、「**決定**」を押す
受信できるチャンネルを自動的に探して記憶します
⑤ スキャン結果が表示されたら「**決定**」を押し、チャンネルを登録する

お知らせ
- チャンネルスキャンを行うと、設定済みのチャンネルはすべて消えて上書きされます。
- 電波が弱いと、受信できない場合があります。

設定メニュー			説明
受信設定	チャンネル設定	チャンネルリスト1	チャンネルリスト１の受信設定を行います。
		チャンネルリスト2	チャンネルリスト２の受信設定を行います。
	リスト選択	チャンネルリスト1	チャンネルリスト１を選択します。
		チャンネルリスト2	チャンネルリスト２を選択します。
	地デジ/ワンセグ切換	自動	受信レベルに応じ、地デジとワンセグを自動的に切り換えます。
		地デジ	受信チャンネルを地デジに固定します。
		ワンセグ	受信チャンネルをワンセグに固定します。
	アンテナ受信レベル		アンテナの受信レベルを表示します
	チャンネル一覧		受信チャンネルの一覧を表示します。
	リモコンボタン割当		リモコンのチャンネル設定を変更します
視聴設定	字幕切換	切	字幕放送番組で字幕の表示/非表示を切り換えます。
		字幕１	
		字幕２	
	音声切換	主音声	音声多重番組で聞きたい音声を切り換えます。
		副音声	
	文字スーパー表示	第１言語	文字スーパーの表示/非表示を切り換えます。
		第２言語	
機器設定	自動チャンネルサーチ	自動	チャンネルサーチを自動的に行うか行わないかを選択します。
		切	
	出荷時設定	しない	すべてのＴＶ受信設定をお買い上げ時の状態に戻します。
		する	
	B-CAS情報		本機のminiB-CASカードの情報を確認できます。
	ソフトウエアバージョン		本機のソフトウェアバージョン情報を確認できます。

視聴のしかた

付属のワンセグ受信用アンテナを使うときは、受信状態が良くなるように方向を調整してください。（電波の弱い地域や移動しているときなどは、受信状態が不安定になります。）

1 「入力切換」を押して［テレビ］を選ぶ

2 リモコンの「チャンネル（∧/∨）」または、本体の「チャンネル（⏮/⏭）」で選局する

番号ボタンでも選局できます。

お知らせ
- 地上デジタル放送の双方向サービスは利用できません。
- 選局後、映像と音声の出力までに数秒かかります。

地上デジタル放送/ワンセグ放送を切り換える

1 「**設定**」を押す
2 方向ボタン（▲/▼）で［チャンネル設定］を選ぶ
3 方向ボタン（▲/▼）で［地デジ/ワンセグ切換］を選び、方向ボタン（▶）を押す
4 方向ボタン（▲/▼）を押して、［自動］/［地デジ］/［ワンセグ］を切り換える

番組表と番組情報を表示する

番組表を見る時は「**番組表**」を押す
番組情報を見る時は「**シフト**」を押しながら「**番組表**」を押す

お知らせ
- 番組に関するデータが取得されていない場合は番組表や番組情報を表示できません。

音声を切り換える

「**音声切換**」をくり返し押す

字幕を表示する

「**字幕切換**」をくり返し押す
- 放送によって字幕の内容が異なり、字幕放送がされていない番組もあります。

視聴中のチャンネルを確認する

「**画面表示**」を押す

移動先でチャンネル設定をする

移動先などで、受信するチャンネルが変わる場合
① 「**設定**」を押す
② 方向ボタン（▲/▼）で［チャンネル設定］を選び、方向ボタン（▶）を押す
③ 方向ボタン（▲/▼）で［チャンネルリスト2］を選び「**決定**」を押す

リモコンキー割当を変更する

リモコンキーはチャンネル設定をすると自動で割り当てられます。

変更したい場合は以下の手順で変更してください。

1 「**設定**」を押す
2 方向ボタン（▲/▼）で受信設定を選び、方向ボタン（▶）を押す
3 方向ボタン（▲/▼）で［リモコンボタン割当］を選び、方向ボタン（▶）を押して［リモコンキー割当て一覧］を表示させる
4 方向ボタン（▲/▼）で変更したいリモコンの数字ボタンを選び「**決定**」を押す
5 表示された［チャンネル一覧］から、方向ボタン（▲/▼）で新しく割り当てるチャンネル（放送局）を選び、「**決定**」を押す
6 ［リモコンキー割当て一覧］でリモコンボタン割り当てが変更されていることを確認し、「**戻る**」を押す

ディスクを再生する

再生できるメディア

「**入力切換**」を押して［DVD/CD］を選んで再生してください。		
DVDビデオ	DVD VIDEO	おもに市販のソフト (2) (ALL) リージョン番号が「2」または「ALL」以外のディスクは再生できません。
DVD-RW	DVD RW	VRモードの録画番組（CPRM対応） ビデオモードの録画番組 MP3（音声ファイル） WMA（音声ファイル） JPEG（画像ファイル）
DVD-R	DVD R R47	
ビデオCD	COMPACT disc DIGITAL VIDEO / VIDEO CD	おもに市販のソフト
音楽用CD	disc	おもに市販のソフト
CD-ROM	disc	MP3（音声ファイル） WMA（音声ファイル） JPEG（画像ファイル）
CD-R/RW	COMPACT disc Recordable / disc ReWritable	
USB機器	—	MP3（音声ファイル） WMA（音声ファイル） JPEG（画像ファイル）

「**入力切換**」を押して［SD CARD］を選んで再生してください。		
SDメモリカード	SD	MP3（音声ファイル） WMA（音声ファイル） JPEG（画像ファイル）
SDHCメモリカード	SDHC	

- 上記の表以外のメディアは再生できません。上記のメディアでも、規格外のメディアなどは再生できません。
- ファイナライズ（記録する側で記録終了情報を記録）を行っていないディスクは再生できません。ファイナライズについては、記録する機器の取扱説明書をご覧ください。
- 使用するメディア、記録状態、記録方法やファイルの作成方法などにより再生できない場合があります。
- 本機はNTSC テレビ方式に適合したプレーヤーです。他のテレビ方式（PAL、SECAM）表示のディスクには使用できません。
- FAT16またはFAT32以外でフォーマットされたSDカードは使用できません。
- すべてのUSB機器との接続を保証するわけではありません。
- 本機はFAT16、FAT32形式でフォーマットされたUSB機器に対応しています。
- 本機はUSB2.0に対応しています。

本機は、Rovi Corporationならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はRovi Corporationの認可が必要であり、Rovi Corporationの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。

DVD、ビデオCD

1 液晶画面を開き、「オープン」をスライドさせてディスクカバーを開ける

2 ディスクをカチッと音がするまで確実にはめて、ディスクカバーを閉める

3 「▶」（再生）を押す

ディスクによっては「▶」を押さなくても再生が始まります。

- トップメニューが記録されたディスクを再生したときは、メニュー画面が表示される場合があります。方向ボタン（▲/▼/◀/▶）（ディスクによっては番号ボタン）を押して、再生する項目を選び、「**決定**」を押してください。

再生を止める

「■」（**再生の停止**）を押す

［再生ボタンで続きを再生］が表示されます。「▶」を押すと、止めた続きを再生します。

- ディスクの最初に戻るときは、リモコンの「■」ボタンを2回押してください。

再生を一時停止する

リモコンの「❚❚」（**再生の一時停止**）を押す

さらに押すと、1回押すたびに、1コマずつ進みます。

- 普通の再生に戻すには、「▶」を押します。

早戻し／早送りする

「◀◀」（**早戻し**）または「▶▶」（**早送り**）を押す

本体キーの「⏮」または「⏭」の長押しでも、早戻しまたは早送りに切り換えられます。

押すたびに速さが切り換わります。

- 普通の再生に戻すには、「▶」を押します。

スローモーションで再生する

「**シフト**」を押しながら「◀◀/▶▶」（**早戻し**／**早送り**）を押す

押すたびに速さが切り換わります。

- 普通の再生に戻すには、「▶」を押します。

頭出しする

「⏮/⏭」（**スキップ**）をくり返し押す

トップメニューを表示させる（DVD）

「**クイック**」を押して、方向ボタン（▲/▼）で［トップメニュー］を選ぶ

拡大する／縮小する

「**ズーム**」をくり返し押す

ズーム位置を変えるには、方向ボタン（▲/▼/◀/▶）を押します。

- 普通の再生に戻すには、再生中の画面から倍率表示が消えるまで、「ズーム」をくり返し押します。

音声を切り換える

「**音声切換**」をくり返し押す

字幕を切り換える

「**字幕切換**」をくり返し押す

字幕を非表示にするには、［字幕　切］を選びます。

再生する場所を指定する

1 「**T**」を繰り返し押してお好みの指定方法を選びます。

TT：タイトル内の時間指定

CT：チャプター内の時間指定

2 再生したい時間を入力する

アングル（場面の角度）を切り換える（DVD）

この機能はマルチアングルで記録されている部分の再生中にのみお使いになれます。

1 マルチアングルで記録されている部分の再生中に「**クイック**」を押し、方向ボタン（▲/▼）で［アングル］を選び、「**決定**」を押す

2 方向ボタン（▶）をくり返し押して、アングルを選ぶ

- マルチアングル対応ディスクでも、ディスクにより記録されているアングルの数は異なります。

順不同に再生する

1 再生中に「**クイック**」を押し、方向ボタン（▲/▼）で［ランダム］を選び、「**決定**」を押す

2 方向ボタン（▶）をくり返し押して、画面に［ランダム］または［シャッフル］を表示させる

- 普通の再生に戻すには、上記手順で画面に［切］を表示させます。

再生をくり返す

1 再生中に「**クイック**」を押し、方向ボタン(▲/▼)で[リピート]を選び、「**決定**」を押す
2 方向ボタン(►)をくり返し押して、画面に[チャプター]、[タイトル]または[オール]を表示させる

• 普通の再生に戻すには、上記手順で[リピート 切]を表示させます。

操作状況や情報を表示させる

「**表示**」をくり返し押す

DVDビデオディスクの視聴制限(パレンタルロック)の設定を変える

1 「**設定**」を押す
2 方向ボタン(◄/►)で[システム設定]を選び、次に方向ボタン(▼)で[パレンタルロック]を選び、「**決定**」を押す
3 方向ボタン(▲/▼)でパレンタルロックの規制レベルを選び、「**決定**」を押す

レベル8:成人向け(すべてのソフトの再生)
〜
レベル1:子供向けソフトのみ再生

レベルは対応ディスクをお買い上げになられたときに、お客様ご自身で動作させてご確認ください。

4 番号ボタンで設定した5けたの暗証番号(はじめてお使いになるときは99999)を入力し、「**決定**」を押す
5 「**設定**」を押して、メニューを閉じる

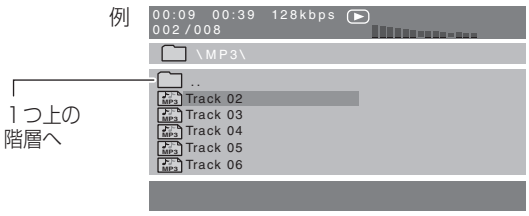
音楽用CD、MP3/WMA/JPEGファイル

音楽用CD

メディアを入れると、自動的にトラック1から再生が始まります。

MP3/WMA/JPEGファイル

メディアを入れると、メニューが表示されます。ファイル/フォルダーを選んで「**決定**」を押してください。



USB機器またはメモリカードを再生するときは、「**入力切換**」を押して、[USB]または[SD CARD]に切り換えてください。

DVDの設定を変更する

1 停止中に、「設定」を押す

設定項目画面が表示されます。

2 設定項目を、方向ボタン(▲/▼、►)で選び、「決定」を押す

項目と内容は下の表をご覧ください。

3 項目の内容を、方向ボタン(▲/▼)などで設定し、「決定」を押す

4 「設定」を押して設定を終了する

設定項目	内容と設定値
言語設定	
画面表示言語	画面表示に使う言語を選びます。 **日本語/English**
音声言語	各国語で記録されている音声のうち、どの言語を優先して再生するかを設定します。 **日本語/英語**
字幕言語	各国語で記録されている字幕のうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。 **日本語/英語/切**
ディスクメニュー言語	各国語で記録されているディスクメニューを、どの言語を優先して表示するかを設定します。 **日本語/英語**
音声設定	
イコライザ設定	お好みに合わせて音声を設定します。
外部出力設定	
TV画面形状	本機の映像をテレビに接続してご覧になるとき、出力信号の画面形状を、テレビの形状に合わせて設定します。 **4:3 LB /4:3 PS/16:9**
クローズドキャプション	聴覚障害者用の字幕(クローズドキャプション)が記録されているディスクのとき、この字幕表示のオンオフを設定します。
システム設定	
パレンタルロック	「DVDビデオディスクの視聴制限(パレンタルロック)の設定を変える」をご覧ください。
パスワード	パレンタルのパスワードを設定します。
PBC	ビデオCD(PBC付き)のメニュー画面で再生をするかどうかを設定します。 **入/切**
スクリーンセーバー	スクリーンセーバー(焼付き防止機能)を働かせるかどうかを設定します。 **入/切** スクリーンセーバーは焼付き防止を保証するものではありません。
出荷時設定	すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。

故障かな…?と思ったときは

液晶画面が自動的に消えた
- オートパワーオフ機能が働いたためです。(オートパワーオフとは、停止状態やスクリーンセーバーが約20分間続くと、電源が切れる機能です。)電源を入れ直してお使いください。

音声が出ない
- 音量を調節してください。

地デジ/ワンセグが受信できない
- アンテナの接続を確認し、位置や方向を調節してください。
- お使いの地域が地デジ/ワンセグ受信可能エリアかどうかをご確認ください。
- チャンネルスキャンを行ってください。

地デジ/ワンセグの視聴中、字幕や音声の切換えができない
- 放送が字幕や音声の切換えに対応していないときは、これらの操作は出来ません。

ディスク再生中、映像や音声が乱れることがある
- 早戻しや早送りをしたり、再生中の本体を動かしたりすると、映像や音声が乱れることがありますが、故障ではありません。正常な映像や音声に戻らないときは、一度停止させたあと、もう一度再生してください。

再生が始まらない
- 再生できるディスクかどうかを確かめ、しっかり入れ直してください。
- 「入力切換」を押して、ディスクの再生には[DVD/CD]、USB機器の再生には[USB]、メモリカードの再生には[SD CARD]を選んで切り換えてください。
- パレンタルロックが設定されているDVDディスクではありませんか。再生にはレベルの設定を変える必要があります。

ディスクで決められたとおりの再生ができない
- リピートやランダムなどの再生中ではありませんか。これらの再生のあいだは、ディスクで決められたとおりの再生ができないことがあります。

操作キーを押しても動作しない
- 静電気やノイズなどの影響で本機が動作しなくなっている可能性があります。電源を入れ直すか、または、ACアダプターを抜き、もう一度差し込んでみてください。

リモコンがきかない
- 電池を交換してみてください。
- リモコンの操作範囲（約3m）内のところで操作してください。

バッテリーパックが充電できない
- バッテリーパックの状態が満充電に近いときは、充電が始まりません。バッテリーパックの残量を減らしてから充電してください。

仕様

電源
入力端子DC12V（定格電流：1.5A（最大：バッテリーパック充電時））
AC100V 50/60Hz（付属のACアダプター使用時）

質量
1.26kg

外形寸法
幅240×高さ45×奥行186mm（突起部含む）
幅240×高さ43×奥行186mm（突起部含まず）

信号方式
日米標準NTSC カラーテレビジョン方式

使用レーザー
半導体レーザー　波長650nm/795nm

使用条件
温度：5℃～ 35℃
動作姿勢：水平

受信チャンネル
地上デジタル放送：UHF（13 ～ 62）
ワンセグ放送：UHF（13 ～ 62）
ケーブルテレビ方式（パススルー）：UHF（13 ～ 62）

映像・音声出力（AV 出力）
映像：1.0V(p-p)、75Ω、同期負
音声：2.0V(rms)、100Ω
AV出力小型端子（Ø3.5mm）×1

ヘッドホーン端子
ステレオミニジャック（Ø3.5mm）×2

アンテナ入力
F 型コネクタ、75Ω

USB端子
タイプA [USB 2.0]×1

画面サイズ
9V 型ワイド

表示方式
透過型TN 形カラー

駆動方式
アモルファスシリコンTFT（薄型トランジスタ）アクティブマトリクス駆動方式

画素数
横800×縦480ピクセル（有効画素率99.99%以上）

- 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なります。
- 本製品は、ご愛用終了時に再資源化の一助としておもなプラスチック部品に材料名表示をしています。

商品の保証とアフターサービス

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

- 当社は、ポータブルDVDプレーヤー（SD-P97DT）の補修用性能部品を、製造打ち切り後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のために取りはずした部品は、当社で引き取らせていただきます。
  修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間	お買い上げ日から1年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは～持ち込み修理

商品の修理サービスは お買い上げの販売店がいたします。

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

「故障かな…？と思ったときは」をご覧になって調べていただき、なお異常のあるときは、使用を中止し、必ずACアダプターを抜いてから、お買い上げの販売店に商品と保証書をご持参のうえ修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容			
品　　名	ポータブルDVDプレーヤー		
形　　名	SD-P97DT	お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に		
ご 住 所	付近の目印なども合わせてお知らせください		
お 名 前		電話番号	
お買い上げ店名	お客さまへ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。 ☎（　　）　—		

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品の代金です。

商品の修理サービスは お買い上げの販売店がいたします。

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

新商品などの商品選び、本機に関する取扱方法、故障と思われる場合のご相談や、販売店に修理のご相談ができない場合

『東芝 DVD インフォメーションセンター』　［受付時間］**365日／9:00～20:00**

（一般回線からのご利用は）フリーダイヤル **0120-96-3755**
（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

（携帯電話からのご利用は）ナビダイヤル **0570-00-3755**（通話料：有料）
（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

［IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は］ **03-6830-1855（通話料：有料）**

［FAXからのご利用は］ **03-3258-0470（通信料：有料）**

- 「東芝DVDインフォメーションセンター」は株式会社東芝デジタルプロダクツ＆サービス社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

愛情点検

★長年ご使用のポータブルDVDプレーヤーの点検を!

このような症状はありませんか			お願い
	● 再生しても音や映像が出ない	● ディスクが傷ついたり取り出しができない	故障や事故防止のため、ACアダプターをコンセントから抜き、必ず販売店にご連絡ください。 点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。
	● 煙が出たり異常なにおいや音がする	● ACアダプターが異常に熱くなる	
	● 水や異物がはいった	● その他の異常や故障がある	

株式会社 東芝
デジタルプロダクツ&サービス社
〒105−8001　東京都港区芝浦１−１−１
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

©2013 Toshiba Corporation
無断複製および転載を禁ず

TPD00008106W